

資料室 だより

維持会員資格による ASTM 資料入手状況についてお知らせ

本会は、今年度、1月よりASTM維持会員になっておりますがその会員資格により、下記ASTM刊行物が寄贈されております。

研究に業務に御利用なさる方は日本鉄鋼協会調査課 資料係にお申し越し下さい。

刊行物名	内 容	刊行周期	入手状況 (10月15日現在)
1) ASTM Proceedings	ASTM各委員会、理事会報告 注) 以前掲載されていた技術論文は今年から Journal of Materials に掲載されます。 (約 500頁)	年 刊	今年12月頃入荷予定
2) Book of ASTM Standards	32分冊のASTM規格集	年 刊	8月24日 66年版25分冊 入荷
3) Journal of Materials	材料およびその検査、時宜をえた権威ある技術論文集 (約 250頁)	季 刊	9月20日 vol. No. 1 入荷
4) Materials Research & Standards	協会および各委員会の活動状況ニュース、標準化関係の 情報、提案、規格情報等を含む (約 70 頁)	月 刊	vol. 6 (1966) No. 1~No. 8 入荷
5) ASTM Year Book	会員簿 ASTM 協会に関する規定、組織等 (約 906頁)	年 刊	7月20日 1965年版 入荷
6) Special Technical Publications	STP 148-H Manual on Industrial Water. STP 395 Analytical Techniques for Hydraulic Cement and Concreta. STP 396 Advances in Electron Metallography. STP 397 Stress Corrosion Cracking of Titanium. STP 399 Vane Shear and Cone Penetration Resistance Testing of In-Situ soils. STP 400 Chemical and Physical Effects of High Energy Radiation on Inorganic Substances. STP 403 Cold Cleaning With Halogenated Solvents. 1965 Supplement to 1958 ASTM Manual for Rating Aviation Fuels by Supercharge and Aviation Methods. 1965 Edgar Marburg Lecture-Composite Materials by A. G. H. Dietz. DS 6S1 Supplemental Report on the Elevated-Temperature Properties of Chromium-Molybdenum Steels.		今年12月頃入荷予定

参 考 文 献

会社刊行誌 (41. 10. 1~41. 11. 10)

富士製鉄技報, 15 (1966) 2

焼結鉄の還元粉化について. 神原健二郎, 他...p.89

高炉の高圧操業について.

— 室蘭第3高炉における解析結果 —

山田竜男, 他...p. 99

混鉄炉容量の決定方法について

— 溶鉄貯蔵量の変動に関するシミュレーションの

一例 — 松村茂行, 他...p. 109

ホットストリップミルワークロールの表面温度
寺門良二...p. 118

日本鋼管技報, (1966) 37

原料炭の貯炭時における変質について.

宮津 隆, 他...p. 143

転炉による低温用アルミキルド鋼の溶製.

長谷川友博, 他…p. 151
 かくはん浴における1次脱酸生成物の浮上速度.
 大久保益太, 他…p. 161
 ボイラ用および化学用 Cr-Mo 鋼のクリープ破断強度. 耳野 亨, 他…p. 173
 テンションレベラーによる冷延鋼板の矯正.
 日下部俊, 他…p. 190
 熱間プレス用鋼板 NK-HP-1 について.

両角不二雄, 他…p. 199
 プランクシート強化床版の開発に関する実験的研究.
 吉村元宏, 他…p. 211
 薄板エレクトロスラグ溶接法と高炉・熱風炉への応用
 吉田和夫, 他…p. 223
電気製鋼, 37 (1966) 1
 非金属介在物に起因する 18-8 ステンレス鋼冷延板の表面キズについて. 野崎善蔵, 他…p. 22

特許記事

耐摩耗性合金鑄鉄

特公・昭41-16362 (公告・昭41-9-16) 出願: 昭34-4-22, 優先権: 1958-5-8 (アメリカ), 発明: ウィリアム・ヘンリー・ムーア, 出願: ミーハナイト・メタル・コーポレーション

アルミニウムまたはアルミニウム合金の表面処理方法

特公・昭41-16363 (公告・昭41-9-16) 出願: 昭37-8-27, 発明: 三原弘一, 相沢聡行, 小松平八, 出願: 株式会社コバル

鍛造加工法

特公・昭41-16369 (公告・昭41-16369) 出願: 昭36-5-25, 発明: 井上潔, 出願: ジャパックス株式会社

熱風炉燃焼方法

特公・昭41-16482 (公告・昭41-9-19) 出願: 昭38-6-5, 発明: 渡辺五郎, 出願: 日新製鋼株式会社

溶鋳炉の出滓を容易にする方法及び装置

特公・昭41-16483 (公告・昭41-9-19) 出願: 昭38-5-22, 発明: 江崎嶺, 山内三郎, 高城俊介, 竹川利夫, 穴久保九蔵, 増田博, 出願: 富士製鉄株式会社

鋼の熔融アルミニウム鍍金方法

特公・昭41-16486 (公告・昭41-9-19) 出願: 昭38-9-28, 発明: 鴫田修, 出願: 日本鋼管株式会社

電解加工装置

特公・昭41-16487 (公告・昭41-9-19) 出願: 昭38-4-10, 発明: 前田祐雄, 斎藤長男, 出願: 三菱電機株式会社

純酸素上吹転炉の未燃焼廃ガスの回収方法

特公・昭41-16762 (公告・昭41-9-22) 出願: 昭39-1-6, 発明: 岡庭慶次, 山崎茂, 出願: 横山工業株式会社

鋼板製造用鋼材の圧延方法

特公・昭41-16928 (公告・昭41-9-26) 出願: 昭39-9-8, 発明: 宮川一男, 野村悦夫, 神崎昌久, 吉用明峻 出願: 富士製鉄株式会社

連続式圧延機の制御装置

特公・昭41-16929 (公告・昭41-9-26) 出願: 昭39-8-15, 発明: 川野滋祥, 前川敏明, 鈴木昇, 出願: 株式会社日立製作所

加圧注入方法および装置

特公・昭41-17123 (公告・昭41-9-29), 出願: 昭40-5-8, 優先権: 1964-5-11 (アメリカ), 発明: ジョン・タカクス・ジュニア, 出願: アムステッド・インダストリーズインコーポレーテッド

連続アルミニウム鍍金方法

特公・昭41-17201 (公告・昭41-9-30) 出願: 昭38-8-15, 発明: 小田繁, 早川数馬, 出願: 発明者に同じ